

子ども・若者調査の実施について

本市の子ども・若者や子育て家庭を対象に、生活状況や意識等についての調査を実施し、子どもの貧困状況を含めた子ども・若者に関する状況及び行政ニーズ等を把握することにより、令和3年度に予定している「子ども・若者の未来応援プラン」の次期実行計画策定の際の基礎資料とすることを目的として、アンケート調査を実施した。

1 調査対象

区分	帳票種別	調査対象	対象者数	質問数	配布方法	回収方法
調査Ⅰ	調査票①	0～6歳の子を持つ親	3,000人	40問程度	郵送	郵送
調査Ⅱ	調査票②	小学校2年生の子を持つ親	3,295人	40問程度	学校	学校
	調査票③	小学校5年生の子ども	3,105人	20問程度	学校	学校
	調査票④	小学校5年生の子を持つ親	3,105人	40問程度	学校	学校
	調査票⑤	中学校2年生の子ども	3,482人	25問程度	学校	学校
	調査票⑥	中学校2年生の子を持つ親	3,482人	40問程度	学校	学校
調査Ⅲ	調査票⑦	16～30歳の子ども・若者	3,000人	25問程度	郵送	インターネットサイト
合 計			22,469人			

※ 調査Ⅰ及び調査Ⅲの対象者については、令和3年10月15日時点の住民基本台帳から無作為抽出

※ 調査Ⅱの対象者については、区ごとに在籍数等を勘案し、無作為抽出した学校の対象学年（小学2年生、小学5年生及び中学2年生）の全学級に配布

※ 調査Ⅱのうち、子ども本人も対象としている調査については、親と子は同一世帯を対象

2 調査実施日

令和2年11月16日から令和2年12月7日

3 調査項目

選択肢の内容については、調査対象によって変更あり。

(1) 保護者に対する調査項目 ※調査Ⅰ・Ⅱ

ア 基本情報

世帯人員、居住区・年数、生活状況、学歴、就労・所得状況など

イ 利用施設、子育て情報（0～6歳のみ）

日中の預け先、利用している子育てサービス、子育て情報など

ウ 子どもの日常生活・学校生活

子どもの生活習慣、放課後の過ごし方など

エ 子どもとの関わり方や子どもの将来展望

子どもとの関わり方、希望する学歴（就学児のみ）、希望する働き方（就学児のみ）など

オ 子育てに関する悩みや現在の気持ち

生活費や子どもの発達、将来等に関する悩み、保護者の精神状況など

カ 新型コロナウイルスによる影響

新型コロナウイルス感染前後の子ども及び保護者の状況

(2) 子どもに対する調査項目（小5・中2） ※調査Ⅱ

ア 基本情報

性別、居住区

イ 日常生活・学校生活

生活習慣、学習習慣、放課後の過ごし方（居場所、部活動等の有無）、インターネット利用状況（中2のみ）など

ウ 将来展望や現在の気持ち

希望する学歴、将来の夢、精神状況など

エ 新型コロナウイルスによる影響

学校休校時の過ごし方

(3) 子ども・若者（16～30歳） ※調査Ⅲ

ア 基本情報

性別、居住区、学歴・所属

イ 日常生活等

地域活動等への参加状況、インターネット等の利用状況、生活状況、など

ウ 将来展望や現在の気持ち

希望する学歴、理想とする生き方や職業観、自己肯定感や現在の関心事、過去の経験、悩みごとの相談先、精神状況など

エ その他

施設の利用状況、「居場所」の有無、新型コロナウイルス感染による影響など